



「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現に向けた授業づくり

3学期がスタートして2週間が過ぎました。毎日寒い日が続いているが、今年は周期的に寒暖の差が大きいように思います。このような時期は体調を崩しやすくなります。基本的な生活習慣「早寝・早起き・朝ご飯」に加えて、適度な運動や手洗いうがいなども意識して取り組んでいきましょう。

さて、現在の学校教育では、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を組み合わせて充実させることが大切だと言われています。本校でも、この2つの学びをバランスよく取り入れながら、子どもたち一人ひとりの力を伸ばす授業づくりに取り組んでいます。以前までの、先生が前で一斉に説明したり、黒板にまとめたりといった授業から、変わってきました。山崎小学校では、今まで話し合い活動（ペアやグループ）を大切にしながらの授業やICT（モニターやタブレット）を活用した授業にも取り組んでいます。今後、国（文部科学省）が示す方向にしていくためにも教員は授業改善に取り組んでいます。

ここでは、その考え方を分かりやすくお伝えします。

「個別最適な学び」とは、一人ひとりが自分のペースで、必要な学びに向かっていく学習のことです。・わからないところをじっくり取り組む・もっと挑戦したい子は先の学習にも挑む・タブレットを使って自分に合った課題に取り組むなど、子どもによって違う自己選択学習ができるようにすることを大切にしています。

「協働的な学び」とは、子ども同士が対話し、考えを出し合いながら学びを深めていく活動です。・友だちの意見を聞いて自分の考えを広げる・協力して課題を解決する・違う考えに気づき、よりよい方法を見つけるなど、人と関わりながら学ぶことで、思考力やコミュニケーション力が高まります。

「個別」で学ぶ時間と、「協働」でつながる時間の両方を行き来することで、学びはより深くなります。

本校では、タブレットを活用した調べ学習や振り返り活動、学び合いや話し合い活動を積極的に取り入れ、両方の学びを大切にした授業づくりを進めています。

子どもたちが、「自分で学び」「友だちとつながり」「よりよい学びに向かっていく」姿を、今後も支えてまいります。

本校のホームページに「本校の教育・研究活動」を掲載しています。

「あい」のある学校の風景



【3学期始業式】

【校内書初競書会】

【児童会役員選挙】

2月の主な予定

- 2月 5日（木）避難訓練（火災）
委員会・クラブ集会（5限終了後下校）
6日（金）岩出中学校入学説明会
11日（水）建国記念の日
12日（木）授業参観
19日（木）クラブ活動（4・5・6年、3年見学）
20日（金）お別れ遠足（6年）
21日（土）愛育会・親子ドッヂボール大会
23日（月）天皇誕生日
26日（木）大なわ集会
27日（金）6年生を送る会（5限終了後下校）

行事につきましては、諸般の事情で変更する場合があります。



スクールカウンセラー来校日
5日・12日・19日・26日
各曜日の11時～15時

日頃の防災に向けて

新年、1月6日に島根県東部を震源とするマグニチュード6.4（最大震度5強）の地震が発生しました。昨年12月8日にも青森県東方沖を震源とするマグニチュード7.5（最大震度6強）の地震もありました。地震大国と言われる日本です。和歌山県においても南海トラフを震源とする巨大地震が、30年以内発生確率70～80%程度（2020年発表時点）から、2025年9月には「60～90%程度以上」という幅を持たせた表現で発表され、より高い発生可能性を示唆されています。



学校においても避難訓練や引き渡し訓練を実施しています。1月14日の給食では「救給カレー」が出されました。各ご家庭でも日頃からの防災についての備えをお願いします。